



関西製鉄所大阪地区の製鋼製品、自由鍛造製品の山陽特殊製鋼株式会社への
生産集約の決定について

日本製鉄株式会社(以下、日本製鉄)と、完全子会社である山陽特殊製鋼株式会社(以下、山陽特殊製鋼)は、両社のシナジー効果の発揮に向けて、関西製鉄所大阪地区で製造している製鋼製品、自由鍛造製品の山陽特殊製鋼への生産集約について検討を進めて来ましたが、今般、対象製品・対象設備・集約時期といった具体的な集約方案を決定しましたのでお知らせします。

特殊鋼業界を取り巻く事業環境はグローバルに変化しており、課題も複雑化しています。このような中、制約に捉われずに日本製鉄と山陽特殊製鋼との協力関係を発展させ、より迅速かつ機動的な施策の検討・実行を通じ、グループ全体の企業価値を向上させるため、2025 年 4 月 25 日付で、日本製鉄は山陽特殊製鋼を完全子会社としました。

今回、完全子会社化によるシナジー効果追求の一環として、両社の類似する生産設備で製造している製鋼製品、自由鍛造製品を、日本製鉄の関西製鉄所大阪地区から山陽特殊製鋼に生産集約し、同大阪地区の対象設備を山陽特殊製鋼に移設、或いは休止することにつき、決定しました。これにより、同大阪地区のコスト競争力強化と、グループ全体での製造実力向上を実現します。

【生産集約の概要】

対象製品	製鋼製品(インゴット<鋼塊>) 自由鍛造製品(プラスチック成型用金型、圧延ロール等)
移設設備	日本製鉄関西製鉄所大阪地区／ 特殊溶解設備、横プレス他自由鍛造設備
休止設備	日本製鉄関西製鉄所大阪地区／ 電炉～インゴット鑄造設備、自由鍛造縦プレス
生産集約先	山陽特殊製鋼株式会社(兵庫県姫路市)
生産集約完了時期	2030 年度上期中目途(設備休止:2028 年度第 3 四半期末目途)

日本製鉄と山陽特殊製鋼は、上記製品の生産集約に加え、引き続き、その他の製品での最適生産体制、営業面での連携を通じた拡販、技術面での連携による技術・ソリューション提案力の強化、グローバル戦略の更なる深化・拡大、スクラップ調達をはじめとする原料調達施策など、様々な視点でシナジー効果を追求し、グループ一貫での企業価値向上を図ってまいります。

以 上

お問い合わせ先

日本製鉄:<https://www.nipponsteel.com/contact/>

山陽特殊製鋼:<https://www.sanyo-steel.co.jp/contact/>

